

武雄鍋島家洋学関係資料企画展 武雄植物図鑑～重要文化財「植物図絵」の世界

武雄市が誇る国重要文化財「武雄鍋島家洋学関係資料」には、植物に関する資料も含まれています。武雄へ蘭学の導入を進めた江戸時代後期の武雄領主・鍋島茂義は、植物の研究も熱心に行っていました。数百種の植物が描かれた「植物図絵」を中心に、資料の中の植物を紹介します。

■ 企画展名

令和5年度 武雄鍋島家洋学関係資料企画展
武雄植物図鑑～重要文化財「植物図絵」の世界

■ 会期

令和5年4月22日（土）～5月21日（日）
日曜日～木曜日 9:00～17:00、
金曜日・土曜日・4月30日～5月4日 9:00～18:00

■ 会場

武雄市図書館・歴史資料館 蘭学・企画展示室

■ 入場料

無料

■ ギャラリートーク

4月22日（土）、5月4日（木・祝）、5月14日（日） いずれも14:00～



▲ ホトケノザ

▲ ワサビ

▲ ハナショウブ

▲ ウチワサボテン

▲ ダリア

— 本件に関するお問い合わせ先 —

武雄市図書館・歴史資料館 歴史資料係 TEL 0954-28-9105